

## 丹波地域ビジョン指標

## 1 目的

- ・丹波 2050 地域ビジョン（令和4年3月策定）で描いた望ましい丹波地域の実現に向けて、18の展開方向ごとに指標を設定し、ビジョンの実現状況をフォローアップする。
- ・丹波地域の力を数値で測る指標（ものさし）を設定することにより、丹波地域の「強み」や「課題」などを明らかにする。

## 2 指標の基準年（度）と最新数値

- ・令和4年3月に丹波 2050 地域ビジョンを策定したことから、令和3年（度）を指標の基準年（度）とする。統計等の調査間隔が数年に1回という項目については、令和3年（度）の直近の数値を基準値とする。

## 3 指標の評価

- ・基準年（度）と最新年（度）の数値を比較し、項目ごとに上向きの項目、下向きの項目の数値等により、その実現状況をフォローアップする。
- ・全県値と比較することが可能な項目は比較し、丹波地域の「強み」や「課題」を把握する。

## 4 令和7年度と基準年（令和3年（度））との比較

- ・基準年と比較可能な20項目のうち、上向きが5項目、下向きが9項目、横ばいが6項目であった。

## ① 基準年からの上向き度合いが大きい3項目

項目名	基準年の指数	令和7年度の指数	ポイント差
外国の文化や人々と接してみたいと思う人の割合	29.2%	37.1%	7.9
地域資源を生かしたビジネスや地域づくりが進んでいると思う人の割合	15.0%	19.5%	4.5
商売、事業を新たに始めやすい社会だと思う人の割合	8.8%	12.9%	4.1

## ② 基準年からの下向き度合いが大きい3項目

項目名	基準年の指数	令和7年度の指数	ポイント差
仕事と自分の生活の両立ができていると思う人の割合	74.3%	59.8%	▲14.5
日頃から節電・省エネに取り組んでいる人の割合	76.6%	66.1%	▲10.5
地域に優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っている人の割合	36.3%	26.8%	▲9.5